



令和4年9月26日発行

# 立山町教育センターだより 号外15

立山町教育センター 〒930-0221 立山町前沢 3318 TEL: 463-4407 FAX: 463-6622 URL: <http://www.tateyama-c.tym.ed.jp>

9月16日(金)舟橋村教育委員会早川教育長の激励をいただき、第2回学校運営研修会が開催されました。各校でリーダーシップを発揮する先生方が、舟橋小学校松下校長先生から多くのことを学んでおられました。

## 第2回学校運営研修会 R4.9.16 立山中央小学校にて

### 今日的な教育課題について 舟橋小学校 校長 松下雅人先生

「今日的な教育課題」とか「令和の日本型学校教育」等と言うと難しく考えてしまうかもしれないが、先生方が日頃から課題だと感じていることや子供たちにこんな力を付けたいと願っていることが、それにあたることを教えていただきました。

先生方同士の意見交換を通して、各校の様子を情報交換したり、悩みや思いを分かち合ったりする姿も見られました。

学校運営に大切なことはズバリ「共有」であり、学校の課題と重点目標と具体的方策を教職員全体で「共有」する。そして日々の実践を繰り返し、自分事として周りのこと



に関心をもち学校を運営している一員として、先生方に活躍してほしいとエールをいただきました。

最後に「子どもたちを大切に まわりの教職員とあたたかい関係を」築いていって欲しいと語られ、参加者の心も温かくなりました。

文責 雄山中学校 教頭 松井功一



### ～ 県民カレッジ「夏季講座」の講演から ③ ～

最終回です。藤原教授は、大学生に対して、読むべき本の選定を教授自身が行っているそうです。また、指導する立場である教師は、一方的にやらなければならない部分(指導しなければならない部分)も必要だと述べています。大学生になってからでも、指導者が価値ある教材を選定し、それをもとに授業を行うことで、学生のものの見方はガラリと変わると主張されています。

小中学校でも、そのような部分はありますね。区域内のある小学校では「教科の単元の一部において、教え込みの時間を特に意識して行う授業週間」を設けています。

また、別の学校の校長先生が言われるように、ICTを効果的に使えるようになってきた今だからこそ「チョーク一本で授業ができるかを問われる時だ!」ということともつながるような気がします。みなさんは、どのように考えられますか? 文責:次長(所長代理)松田 伸浩